



日本蛋白質科学会ニュースレター

Vol. 10, No.12 (2010)

第 11 回日本蛋白質科学会年会 ワークショップ公募締切りのご案内

平成 22 年 11 月 10 日

第 11 回日本蛋白質科学会年会では、現在ワークショップの募集を行っておりますが、応募締切の約 1 週間前となりましたので、再度ご案内いたします。会員の皆さまからの積極的なご提案をお待ちしております。詳細は、下記 URL よりご確認ください。

【ワークショップ公募要項 募集期限:11 月 18 日(木)】

ワークショップ公募要領は、以下のURLよりご確認ください。

<http://www.aeplan.co.jp/pssj2011/program.html>

【開催概要】

開催日:2011 年 6 月 7 日(火)~9 日(木) /懇親会 6 月 8 日(木)
会場:ホテル阪急エキスポパーク <http://www.htl-expopark.jp/>
演題募集:2011 年 2 月中旬~3 月中旬 参加募集:2011 年 2 月中旬~4 月中旬

【プログラム】

年会組織委員会企画として、以下のプログラムが提案されております。ただし、ワークショップについては公募分を含め、分野のバランスを考慮した上で、最終的な採択を決定いたします。

シンポジウム

1. 生命機能をオルガネラの視点から見る~蛋白質科学と細胞生物学のインターフェイス
~ 米田 悦啓(阪大)
2. 生命機能を原子分子レベルで探る- 細胞システムレベルでの蛋白質科学をめざして
~ 難波 啓一(阪大)
3. 若手奨励賞シンポジウム

ワークショップ

1. 抗体医薬研究開発の最前線
前田宜文(協和発酵キリン)、服部有宏(中外製薬)
2. ペプチド医薬品、組換え蛋白医薬品の現状
坂田恒昭(塩野義製薬)、木村皓俊(ペプチド研)
3. F/V type ATPase の新たな地平
今田勝巳(阪大)、村田武士(千葉大)
4. 細胞内オルガネラ膜動態:試験管内完全再構成による挑戦
佐藤健(東大)、中戸川仁(東工大)、三間穰治(阪大)
5. 解離会合を伴う蛋白質間相互作用の解析技術
内山 進(阪大)、大久保忠恭(阪大)

6. アクチン～分子構造から細胞骨格まで～
岩崎憲治(阪大)、安永卓生(九工大)
7. 蛋白質の構造変化と水一圧力効果の理論と実験一
原野雄一(阪大)
8. イオンチャネル蛋白質のダイナミクスに迫る
岡村康司(阪大)、久保義弘(生理研)
9. 蛋白質修飾のイメージング
平岡泰(阪大)、浦聖恵(阪大)
10. 細胞内蛋白質の全貌解明を目指したインフォマティクス
金城玲(阪大)、水口賢司(医薬基盤研)
11. コンフォメーション病の発症メカニズムと抑制に向けての戦略
後藤祐児(阪大)、恩田真紀(大阪府大)
12. 磁気共鳴の高感度化が拓く生体内蛋白質計測の未来
児嶋長次郎(阪大)、白川昌宏(京大)

第11回日本蛋白質科学会年会

年会長 米田 悦啓(大阪大学 大学院生命機能研究科/医学系研究科)
プログラム委員長 高木 淳一(大阪大学 蛋白質研究所)

お問い合わせ先:

第11回日本蛋白質科学会年会事務局
〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-4-63 新大阪千代田ビル別館 9階
(株エー・イー企画大阪オフィス内)
URL: <http://www.aeplan.co.jp/pssj2011/>
E-mail: pssj2011@aeplan.co.jp
Tel: 06-6350-7163 Fax: 06-6350-7164

電子メール版ニュースレター発行

〒562-8686 大阪府箕面市稲4-1-2 千里インターナショナル内
日本蛋白質科学会事務局
Tel: 072-729-4125, Fax: 072-729-4165
E-mail: pssj@senri-inter.jp
URL <http://www.pssj.jp>

(編集責任者: 村上聡) 2010年11月8日